

ASIA GAP 認証取得に向けて、模擬審査を受けました！

野菜果樹学科果樹専攻では、今年度 ASIA GAP の認証取得を目標に取り組みを進めてきました。1月8日、果樹専攻1学年生を中心に、内部監査を兼ねて模擬審査を受けました。

果樹担当の五十川先生より、「GAP の取り組みは、今後農業に携わる自分達のためになること、また今まで自分達が行ってきた成果が着実に出ています」と話がありました。

模擬審査をしていただく専門家からは、「ASIA GAP は、リスクの大きさを自分たちで評価し、仕組みを改善していく取り組みで、食の安全レベルが非常に高い認証です」と説明いただきました。

午前中は、書類を中心に適合基準の確認を、午後からは収穫調製及び調査を行う現場教室、柿園、資材等の収納庫、燃料庫、機械庫等の現場を確認して、改善すべき所について指摘をしていただきました。

今回指摘を受けた部分を改善し、本番の審査に向けてさらなるブラッシュアップをしていきます。



午前中は、野菜果樹学科1学年生全員が講習として審査に参加しました



現場を確認しながら話を聴く果樹専攻1学年生の様子